

第14回うきは市ルネッサンス戦略推進協議会 書面会議意見書

No.	資料No.	ページ	ご意見（要旨）	市の考え方（回答）
1	資料1	1	・マイクロツーリズム誘客多角化などの取り組みにより、うきは市＝フルーツ王国というイメージが定着しつつあり、事業の成果が着実に出ていていると考えています。	・うきは市＝フルーツ王国というイメージを活用しながら、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ観光入込客数の回復にむけて、取り組みを進めていきます。
2	資料1	1	・うきは市出身のシェフが作成したお土産品等はうきは市のPRを兼ねた商品であると思うが、常時陳列していない。継続できる商品の開発と、市内の老舗店舗も大切して欲しい。	・ご指摘のお土産品については、うきは市の材料を活用し保存料等の使用を可能な限り抑えていることもあり、イベント等でのスポット販売が多く、現在のところ常時陳列ができておりません。今後は常時陳列できるように関係団体と協議するとともに、市内の老舗店舗の活性化にも取り組んでいきます。
3	資料1	4	・森林セラピーの現在の参加者数を教えてください。	・令和3年度では、年間の参加者は200名程度の参加がありました。今後も更なる集客を目指して、森林セラピーの新たな商品開発や魅力の発信を行っていきます。
4	資料1	5	・社会課題解決プロジェクト事業補助金については、補助金を交付した翌年以降の活動状況の確認や報告を受けているのか？	・翌年以降の活動報告等は基本的に求めておりませんが、補助金を交付した年については実績報告書等の必要書類の提出を求めています。
5	資料1	9・17	・女性起業家等支援事業や農業経営者スキルアップ事業を受講し、新たに就業・就農した方へのフォローアップ支援を行っているのか？	・農業経営者スキルアップ事業の卒業生に対しては、（株）レインボーフォームに相談や質問等があった場合は、個別に対応しております。また、起業家に対しては、今後うきは市商工会と連携し、フォローアップ体制を検討していきます。
6	資料1	12	・うきは市民大学では学術的权威を感じてはいるが、もう少し市民が参加しやすい講座のあり方を考えてはどうでしょうか。	・多くの市民の方が参加していただけるように、うきは市民大学の在り方については今後検討させていただきます。
7	資料1	-	・多くの取り組みを着実に進めていることについては、一定の評価に値すると思います。	・今後も目標の達成に向けて、市民や関連団体と連携し取り組みを進めていきます。
8	資料1	-	・新型コロナウイルスの影響により事業展開が難しいと思われるものについては、デジタルを活用するなど、軌道修正が必要であると考えます。	・事業のデジタル化等を検討し、必要な場合には事業の軌道修正を行っていきます。
9	資料1	-	・若い世代が集まるイベントを実施すると、うきは市の更なる活性化につながると考える。	・浮羽稲荷神社のライトアップイベントなど、若い世代の集客につながるイベントについて、今後も実施・検討を進めていきます。
10	資料2	-	・KPIについては達成や未達成だけでなく、大幅超過達成もしくは未達成となっている指数については、事業を評価する指数として相応しくない可能性があることを考慮に入れて、今後の事業評価を行って欲しい。	・KPIにおいて大幅超過達成もしくは未達成となっている指数については、今後見直しを行っていきます。
11	資料2	-	・ITを活用し、中小企業の生産性の向上やローカルイノベーション力を入れていくべきだと考える。	・中小企業の生産性の向上等については、うきは市商工会と連携し、国の補助金等を活用しながら、ITの活用やDX化を推進していきます。
12	資料2	-	・人口減少による地域づくりについては、移住者も大切ではあるが、就労支援等による定住の環境づくりも大切ではないか。 ・交通の利便性の向上のため、JRの各駅に駐車場の整備が必要ではないか。	・U-BiC（無料職業紹介所）などの施設を活用し就労支援を行っていき、定住の環境づくりを進めていきます。 ・JR等の関係団体と協議しながら、駐車場の整備を含めた二次交通対策について、検討を進めていきます。

No.	資料No.	ページ	ご意見（要旨）	市の考え方（回答）
13	資料2	-	・児童手当の引き上げなどの子育て世帯への支援を進めて欲しい。	・子育て世帯の支援については、国の動向を注視し、検討を進めていきます。
14	資料3	1	・地域経済循環率の数値が70.8%から67.9%に低下し、域外消費が大きくなっていることについては、将来が懸念される。 ・創業比率については向上しているため、その成果についてもプロモーション活動を行っていくべきと考える。	・プレミアム商品券の発行や市外からの観光客を誘客するなど、地域経済循環率を高める施策を関係団体と協議をしつつ、進めていきます。 ・創業比率の向上により、次々と魅力的な店舗がうきは市でオープンしているため、ホームページやSNSを活用し、プロモーション活動を展開していきます。
15	資料3	4	・U-BiC（無料職業紹介所）において、障がい者の雇用についても積極的に取り組んで欲しい。（障がい者の法定雇用率の引き上げもあり、障がい者の雇用を検討する事業所の増加等が見込まれるため）	・障がい者の雇用を希望する企業と障がい者のマッチングが的確に行われるように、関連団体や部署との連携を深めるとともに、情報収集に努めます。
16	資料3	-	・浮羽稲荷神社については観光客が増加しているため、駐車場の整備が必要であると考えます。 ・高校や大学の進学により転出する家族もいるのではと、感じている。	・浮羽稲荷神社についてはトイレ改修等を行うなど整備を進めています。駐車場の整備については、関係団体と連携し、検討を行います。 ・高校や大学の進学による転出者を抑制するための支援策や定住施策について、今後検討を進めていきます。
17	資料3	-	・うきは市はとても良いまちなので、是非皆さんにわかってもらいたい。また、子育てしやすい環境を作ってもらいたい。	・うきは市の知名度向上にむけたシティープロモーションを今後も進めていくとともに、子育てしやすい環境づくりにむけて、検討を行っていきます。
18	その他	-	・事業の報告だけでなく、協議会として活発な議論の場が必要であると考えます。	・各委員からの活発な議論が行われるように、今後の協議会の進め方について検討していきます。
19	その他	-	・交流人口に関する施策については、マリオットホテルやルリー口福岡など、民間事業者の新しい取組を柔軟に取り入れることで、成果の最大化に努めて欲しい。	・民間事業者の新しい取組を注視しつつ、交流人口の活性化を図っていきます。
20	その他	-	・新型コロナウイルスの影響により事業の実施が困難であったことは読み取れるが、成果が読み取りづらい。 ・各プロジェクトの名称については、魅力がより伝わる名称にして欲しい。	・事業の成果が伝わるように、次回の会議にむけて資料の改善を進めていきます。 ・各プロジェクトの名称については、今後改善にむけて検討を行います。